

祝 新公民館完成！ ～地域の想いを寄せて～

佐良山 公民館

老朽化に伴う建て替えにより、新佐良山公民館が完成しました。ここまで6年間にわたり、「どんな公民館にしたいか」、「どんなことができる公民館にするのか」、「佐良山地区にとっての公民館とは。」地域の委員さん達が何度も集まり、話し合いを重ねられました。

自然豊かな佐良山地域の心地よい空気の中で、「夢」、「期待」、「活動」、「つながり」、「生きがい」…がたっぷり詰まった公民館活動がスタートしました。



令和7年3月開館 新佐良山公民館

◎「開館祝 ミニステージ交流会」開催◎



「ウクレレ&仲間たち」の発表

3月23日に新館の正式な落成式をしました。講座生やサークルの方々ともお祝いする会をしようということになり、10月に開催される「公民館発表会」に先立って（プレ大会的に）「開館祝 ミニステージ交流会」を6月22日に実施しました。詩吟、音楽、フラダンスなど8団体がステージ発表し、楽しく交流することができました。秋の本番では、展示発表や屋台、ミニイベントも加わるので、より多くの方が楽しく参加できるよう準備を進めています。

公民館活動や地域を支える力

地域には、色々な面で公民館活動や地域を支えてくださっている方々がたくさんいます。

先日のミニステージ交流会では音響機器を使いこなし発表を効果的に演出してくれました。また、カメラ撮影の得意な方には、公民館行事の記録写真の撮影もお願いしています。

また、佐良山住民自治協議会ではパソコンに長た方もおられ、シーズンごとに発行する「さら山新聞」、HPの管理、作成もされています。

さらには、様々な団体、協議会等が地域のために佐良山ワンチームで活動されています。



地域の方作成の「さら山新聞」

館長さんからひと言



川端 紀子 館長

佐良山公民館に着任して、早や16年目となりました。来館される方々を見守っていくつもりが見守られ、一緒に歳を重ねている感じです。新築の公民館に3月に引っ越してきて、新しい出会いがあったり、懐かしい方が訪ねてきてくださったりする楽しい毎日です。より多くの方に、公民館を知っていただき、地域活動、生涯学習に取り組んでいただけるよう努めてまいります。

★地域が集う「さら山時代祭」★

第28回を迎える「さら山時代祭」は津山市連合町内会佐良山支部の1番大きな行事であり、公民館も文化祭行事のひとつとして協力しています。佐良山には多くの史跡があり、豊かな自然とともに、地域内外の方々にアピールする場となっています。各町内会や地域団体による屋台も多数出店します。学校をはじめ様々な団体のステージやイベントなどもあり、毎年大変盛り上がりがあります。



後醍醐天皇隠岐の島へご配流をイメージした行列

★カヤック乗り体験会★



カヤック体験を楽しむ参加者

佐良山地区青少年健全育成会、佐良山住民自治協議会の共催で「カヤック乗り体験会」を皿川で開催しています。会を重ね今年度で5回目。小学1年生から6年生の児童や中学生、保護者合わせて約180名が集まりました。地域の自然に親しみながら、日常ではなかなか経験できない特別な学びを楽しみました。

大きな川に浮かぶカヤックを見て少し緊張気味な表情の子ども達も、すぐに慣れて水上の散歩をスイスイと満喫していました。



津山南道路工事関連の遺跡発掘の報告

★多彩な公民館主催講座★

こどもの体験活動・学習支援、史跡の継承活動、高齢者スマホ教室、伝統食の継承などの講座を実施しています。

旧館が農業研修施設内にあったため、加工室では長年、麴、味噌、甘酒づくりなどを地域の皆さんが楽しまれてこられました。新館でも伝承していきます。（麴発酵機あります）



主催講座「絹の会」の皆さん
甘酒づくりが大好き、文化祭行事でおこわを提供、先月はパン作りに挑戦しました。

地域づくりの拠点としての公民館

佐良山公民館は佐良山住民自治協議会の拠点です。協議会では少子高齢化が進む中で、地域のつながり、地域の活気、地域の安全安心、子どもが楽しく育つ地域を目指しています。4つの部会では課題解決のための様々な講座や取組を展開しています。

美しい景観づくり



皿川沿いに花やコキアを植え、散歩する皆さんに親しまれています

安全福祉勉強会 “フレイルってなあに？”



フレイルとは加齢による心身の衰え、予防は生活習慣と交流が大切

地区の歴史冊子 13町内分完成



大字単位で歴史や史跡をまとめた「地域に残る小さな歴史」完成